

ひきこもり支援研修（家族支援）

「ひきこもりにおける家族支援の重要性を学ぶ」

日時	令和 8 年 1 1 月 1 2 日（木曜日） 午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分まで（1 時受付開始）		
対象	特別区・島しょの行政職員、精神保健福祉関係機関職員、医療機関職員、教職員等		
受講方法	オンライン（Zoom ウェビナー）	定員	3 0 0 名

目的	ひきこもり状態の方がいる家族の支援について学ぶ		
講師及び内容			
東京学芸大学教育心理学講座 教授 福井 里江 氏		ひきこもりの状態が長く続いている中で、次のステップに向けた模索が徐々に始まっていく時期は、本人にも家族にもさまざまな不安や戸惑いが生じます。本研修では、そうした変化の時期にある本人や家族の思いを、支援者がどのように理解し、寄り添うことができるのか、「ひきこもり支援ハンドブック～寄り添うための羅針盤～」にも触れながら具体的に学びます。	

<受講にあたっての留意事項>

- Zoom ウェビナーで配信します。受講に必要な環境は各自でご準備ください（パソコンなど画面を見ることができ音声を聞くことができる端末及びインターネット環境があることが必要です。カメラ、マイクは必要ありません。）センターでは、動作や環境設定の問い合わせは応じかねます。
- 会場開催はありません。
- 資料については各自ダウンロードして使用してください。
- 申込み後の受講者の変更は出来ません。
- 詳しくは、東京都立中部総合精神保健福祉センターホームページをご覧ください。

【主催・問合せ先】

東京都立中部総合精神保健福祉センター 広報援助課広報研修担当 電話 03-3302-7704（直通）